

第一回

# マラソン九州連携シンポジウム

会場▶電気ビル 共創館 3F カンファレンス  
福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

2013 **8.5**  
13:00 - 17:30 [月曜日]

対象／・九州域内で行なわれているマラソン大会を運営している自治体及び大会関係者  
・今後マラソン大会の開催を予定している自治体及び大会関係者  
・マラソンランナーを対象とした旅行商品を実施・予定されている旅行業関係者

参加費▶無料 定員▶180名

主催／九州観光推進機構 後援／観光庁 スポーツ観光推進室・一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構(JSTA)

主旨／「マラソン大会」が地域への誘客手段として盛んになってきており、九州域内においても新しい大会の開催、既存大会の規模拡大等、新しい動きが出てまいります。そのマラソン大会に参加されるランナーの皆さんにより安全に、より快適に走って頂くため、また地域の特色を生かし参加ランナーに「また来たい」と思っただけのための工夫等、大会運営に関する情報を共有し、各々の大会の魅力創出につなげる事を目的とします。

13:00～開会あいさつ 九州観光推進機構事業 本部長 高橋 誠

13:10～講演

## 日本のマラソン大会の現状と課題

～ランナーに喜ばれるマラソン大会に向けて～

講師：NPO法人ニッポンランナーズ 理事長 金哲彦氏



1964年福岡県生まれ。早稲田大学時代は箱根駅伝で活躍し、2度の優勝に貢献。リクルート入社後、'87年に別府大分毎日マラソンで3位入賞。フルのベストタイムは'92年東亜マラソンで記録した2時間11分48秒。現役引退後は、リクルートランニングクラブ監督を経て、現在NPO法人ニッポンランナーズ理事長。プロ・ランニングコーチとして幅広い層を指導する他、駅伝・マラソン中継の解説、執筆などでも活躍中。『体幹ランニング』『走る意味—命を救うランニング』(講談社)、『3時間台で完走するマラソン』(光文社新書)など著書多数。

14:40～休憩

14:50～事例紹介

- ①玉名市横島町いちごマラソン大会事務局
- ②さが桜マラソン大会事務局
- ③いぶすき菜の花マラソン大会事務局

16:20～

《マラソン大会に物申す》～ランナーからの提言～

16:50～質疑応答 ○○大会から◇◇大会さんへの質問

マラソン大会の困り事の解決に向けた情報交換  
～どうして△△なの？～ ○○はどうしているの？

17:15～

## 「マラソン大会活性化の取り組み」

～九州観光推進機構～

17:25～閉会のあいさつ 九州観光推進機構 事業副本部長 藤木 秀則

17:30 閉会

18:00～アフター  
19:30 ディスカッション  
場所：『SPAIN BAR&CAFE Esperanza(エスペランサ)』電気ビル 共創館 1F  
料金：2,500円 ※要事前申込み、会議受付時に徴収  
定員：100名様(先着順)  
※金哲彦氏も参加予定！！

問い合わせ先

マラソン九州連携シンポジウム事務局  
(株)総広(そうこう)福岡支社内 [担当:福元・木原]

Tel.092-724-0022

申込は裏面▶

# 参加申込書

**FAX:092-724-0042**

マラソン九州連携シンポジウム事務局  
(株)総広内 担当:福元・木原宛

※切り取らずにこのままFAXしてください。

月 日

団体名		
	TEL	FAX
参加者氏名	アフターディスカッション 18:00~19:30	
	参加 ・ 参加しない	

※お名前をご記入頂き、参加・不参加に○を付けて下さい。

◇ご記入いただいた情報は、主催者及び事務局にて適切に管理し、本シンポジウムに関する業務にのみ使用いたします。

◇参加人数によっては後日調整させて頂く場合があります。予めご了承下さい。

質問 コーナー	( )大会⇒ ・指名:( )大会 ・指名なし	・シンポ内での公開あり あり ・ なし
( 記 載 例 ) ・どのようにしてボランティアを集めているのですか？ ・どのような形で地域との連携を取っていますか？		
-----		
-----		
-----		
-----		
-----		